

ひさやま町研究の功績

久山町の健康に対する長年の取り組みは、内外から高い評価を受け、保健文化賞、自治大臣賞をはじめ、数々の表彰を受けています



NEWS

ひさやま元気予報が

2018年9月リリース予定!!

※40歳以上が利用可能なサービスです。
(39歳以下の方が利用した際は、40歳と仮定して発症リスクを表示します。)

「ひさやま元気予報」とは、健診情報から将来の罹患リスクを提示し、意識変容・発症リスクのきっかけを提供するサービスです。リリース当初は糖尿病と心血管病のみが対象ですが、随時追加予定です。ケンコムに取り込まれている健診結果を利用してシミュレーションする際には、健診閲覧コードの入力が必要です。健診結果が連携されていない加入者でも健診結果を手入力しシミュレーションが可能となります。

ここがすごいぞ、ひさやま町研究

久山町研究は、福岡県糟屋郡久山町の地域住民を対象とした、生活習慣病の疫学調査です。50年以上の長期間にわたって、久山町と九州大学が連携し、脳卒中、糖尿病などの実態とその危険因子を解明し、その予防に大きく貢献してきました。

久山町研究 4つの特徴

- 1 40歳以上の全住民を対象に、50年以上実施
 - 2 全国とほぼ同じ住民分布
 - 3 75%以上の剖検率
 - 4 99%以上の追跡率
- 久山町研究は1961年に当時の住民約6800人を対象として始まりました。その後、現在に至るまで、40歳以上の全住民を対象に研究は続けられています。
- 久山町住民は全国平均とほぼ同じ年齢・職業分布を持っており、偏りのほとんどない平均的な日本人集団となっているため、集団の生活習慣病リスクを把握する上で優れているという評価を受けています。
- 1961年から正確な死因を知るため、剖検(病理解剖)を実施。剖検率75%という他に例を見ない実施率の高さを残しています。
- 久山町研究が始まって以来、追跡できなかった(行方がわからなくなった)対象者は数名と、非常に高い追跡率を維持しています。

久山町研究のエビデンス
九州大学 大学院医学研究院
二宮 利治 教授による監修

発症確率の表示

改善シミュレーション
入力

シミュレーション結果

注意事項

ひさやま元気予報は、あなたの個人的な状態に対して医学的判断をするものではなく、個人の病気を診断するものではありません。

News

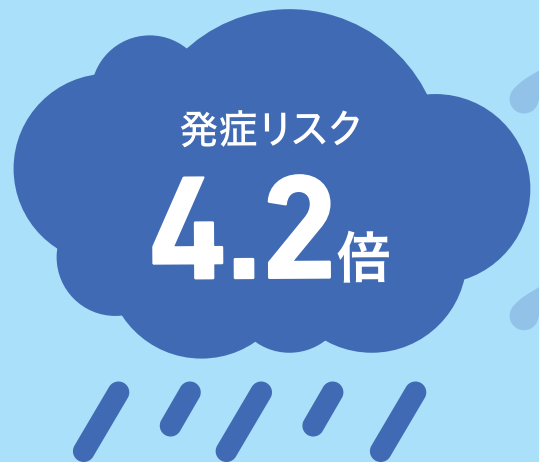
2018年10月～
KenCoM連携アプリ
健康相談プラットフォーム
「first call」が
リリース予定です。

相談はチャット形式、
TV電話形式の2タイプです



KenCoMの
機能が
さらに充実!

あなたの発症リスクを チェックしてみませんか？



「ひさやま元気予報」で将来の
発症リスクを確認、シミュレーション！

2018年

秋

リリース予定

ひさやま元気予報

ひさやま元気予報に
についても詳しく



ひさやま元気予報^ニでできること

KenCoM

1
現在の発症リスクを
確認できる！

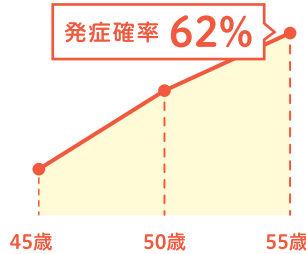


健診データを入力すると、同性・同年代と比較した時の発症リスクを確認できます。



思ったより
リスクがあるぞ…

2
15年後までの
発症確率も確認できる！

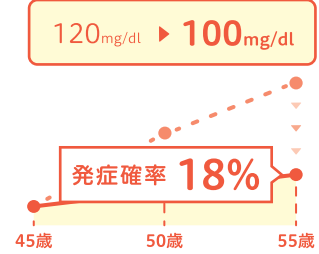


15年後までの病気の発症確率をグラフで詳しく確認できます。



そうか…
何に気を付けたらいいだろう？

3
どうすれば発症確率が
改善するのか試せる！



検査項目の数値や生活習慣を変えて、将来の発症確率をシミュレーションできます。



なるほど！ここに気を
付ければいいのか！

ひさやま元気予報を使うと？

将来の発症リスクを確認、
シミュレーションができます！

KenCoMに登録して、ひさやま元気予報を試してみよう！

1 QRコードからKenCoM
アプリをダウンロード



2 メールアドレスなどの
必要情報を入力



3 KenCoMに登録完了！
久山元気予報を試してみよう！



ひさやま元気予報って何がスゴイ？

健康診断結果や生活習慣から将来病気を発症するリスクを予測できるツールです。これは福岡県糟屋郡久山町の地域住民を対象に九州大学が実施している久山町研究の成果をもとに開発されました。

全国とほぼ同じ
年齢分布※1



信頼性の
高い研究

7 割近くの
剖検率※2

長年の歴史

50 年以上
の研究



KenCoM(ケンコム)は、組合などが提供する総合ヘルスケアウェブサービスです。組合などから業務委託を受けたDeSCヘルスケア株式会社が運営しています。
<https://www.desc-hc.co.jp/>



DeSCヘルスケア株式会社は、情報セキュリティー対策の実施、情報適切な管理の徹底を行うとともに個人情報の重要性を鑑み、保険医療福祉分野のプライバシーマークの認証を取得しています。